

一般質問

村上泰二郎
議員

選挙区 西伯郡
会派 民主とっとり

①安来道の料金引下げ
②自動運転車両へ補助

問 ①米子中心の十文字ルートの機能強化が大切。安来道の交通料金を半額にし交通量を増やし、12億円の経済効果や国道9号の渋滞解消が期待される施策を打つべき。また同種の効果がある新たな通勤割引を広くPRすべき。

②山陰道と鳥取道は自動運転向き、運転支援車両へ補助し、事故減少を目指すべき。

答 ①安来道はほぼ島根県であり、その考えを尊重する。新割引制度は渋滞解消にも効果がありPRしたい。
②新年度に向けて関係者や専門家の意見を聞き見定めたい。



会派正式名称
【自由民主党】鳥取県議会自由民主党
【民主とっとり】鳥取県議会民主とっとり
【公明党】公明党鳥取県議会議員団

答弁者説明
答弁者は、記載のないものは知事（各部長の答弁も含む）。教育長、警察本部長、選挙管理委員長は知事の部局ではないため、別に表記した。

6月定例会では、22人の議員が一般質問を行いました。本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。※掲載に時間がかかる場合があります。

鳥取県議会

語堂 正範
議員

選挙区 東伯郡
会派 自由民主党

①県版フェアトレード
②商工団体③国際交流

問 ①持続的な農作物の生産には、売手と買手がフェアトレードを行う仕組みが必要。

答 ①フェアトレードは関係の生産農家と一緒に進めたい。

問 ②商工団体への交付金が賃上げ動向や物価高騰により不十分、適切な交付額を。

答 ②新年度に向け調整する。

問 ③米子台北便の就航、日台観光サミット開催など、国際交流への機運が高まっている。若者や子ども連れを対象に国際交流を推進しては。

答 ③少年期・青春期の文化交流は深い絆となる。貴重な機会であり促進する。

島谷 龍司
議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

安心安全へのインフラ投資・県立高校魅力化

問 県民の安心・安全を最優先に考え、インフラの維持管理を抜本的に強化していくことが必要ではないか。

答 国の強靱化計画で適切な予算措置を要請し続けていく。本県では毎年約200億円かけて対策事業を執行しており、安心して暮らしていただけるインフラ基盤を守っていく。

問 県立高校の魅力化のために施設整備に投資すべきでは。

答 必要な整備は丹念にやっていく。県立高校の再編を余計なブレーキにせず、しっかりと子どもたちを優先して対策を取っていききたい。

坂野経三郎
議員

選挙区 鳥取市
会派 民主とっとり

携帯料金・米価高騰
働きやすい職場づくり

問 2人以上世帯の1年間の携帯代は、神戸市7万7,944円で、鳥取市11万3,621円。生活満足度を下げず支出を減らせば、実質の所得は増える。

答 格安の電話を使いこなせるような施策を展開する。

問 どのような対策で、米高騰に取り組むお考えなのか。

答 今後の相場形成を注意深くフォローする。

問 タスクフォースによるドレスコードは働き方改革に繋がりが秀逸。いかに徹底するか。

答 クールビズが終わる頃に見直すべきところは見直ししながら、できれば続けていく。

山本 暁子
議員




選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

**医療現場のDX
病児保育**

問 国が進める全国医療情報プラットフォーム構築の動きにどう対応していくのか。

答 従来の「おしどりネット」(※1)をどう調整し運用するかなど、動き始めたところ。情報セキュリティ、事務スタッフのスキルアップ、財源といった問題と合わせてよく議論し、円滑な移行ができるよう努力する。

問 オンライン診療の導入により、病児保育スキームのワンストップ化ができないか。

答 家族にとって使いやすい制度になるように関係者や市町村と協議してまいりたい。

前住 孝行
議員




選挙区 八頭郡
会派 無所属

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会

問 女性や若者に選ばれる鳥取県にするため、ビッグなアーティストライブやスポーツゲームが開催できるよう、国スポ開催を契機に、多用途活用できる施設の中長期的な計画を、部局を越えた視点で考え整備すべき。所見を伺う。

答 今後、どのような施設が公共施設の再配置の中で求められるのかを議論していくのだろうと思う。国スポが令和15年にある節目に向けて、新年度に会場地を含めて議論を進める際に、大がかりな話についても議論の余地は十分にあると思っている。

前原 茂
議員




選挙区 米子市
会派 公明党

**①米政策
②生活排水対策**

問 ①深刻な米不足は一時的な出来事ではなく、複数の要因が重なって発生している。その要因と解消策を伺う。

答 ①今までと異なる米取引の存在と、米の総量自体が足りているのかどうか、もう一度考えるべきではないか。

問 ②本県の生活排水整備における未整備世帯への対応について伺う。

答 ②国の95%という目標に対して、未達地域は県西部に集中している。市町村への働きかけや、国に關係の諸制度の手直しを求めていく必要があると考える。

山川 智帆
議員




選挙区 米子市
会派 無所属

民主主義を守るためには？

問 ①高齢者が投票に行きやすくするためにデイサービス等で期日前投票ができないか
②誹謗中傷や虚偽事項について、兵庫県のように両者が相手の主張をうそだ、うそだと言う場合、判断が難しい。個人に対するデマや誹謗中傷は一定取り締まれるが、政治的な主張について、慎重派と推進派が分かれている場合、これを取り締まると逆に公平な選挙を害しないか。

答 ①(選挙管理委員長)市町村選挙管理委員会の判断で可能②表現の自由の問題で公選法に触れる問題ではない。

銀杏 泰利
議員




選挙区 鳥取市
会派 公明党

**①手話施策推進法成立
②ネット選挙対策法を**

問 ①手話施策推進法が成立。手話施策を幅広く推進する内容で画期的。どう評価するか。
②ネット選挙は野放し状態で拡散力が大きく当落に影響。公職選挙法を早急に改正を。

答 ①銀杏議員も法律の必要性を説かれた。山本参議院議員には汗をかいて頂き、大変に感謝し大きな喜びで迎えたい。時代がここで変わることを心から願い、法律に魂を入れることは地域や国民の果たすべきこと。我々もレベルアップし全国のモデルとして役割を果たす②引き続き、罰則規定をと現場の声を上げる。

玉木 裕一
議員




選挙区 鳥取市
会派 無所属

**結果にコミットする
公民連携の導入について**

問 令和の改新の実現を目指し、人口減少対策として婚姻数増加に寄与する、出会い・婚活支援事業『えんトリー』の成果を最大化させるため、PFS(成果連動型民間委託契約方式)導入を検討できないか。

答 社会が前進する目標を指標とし、目標に向かいどんな道筋をたどるのかを選んでもらう一番効率的なことを考えるのがPFSだと思う。鳥取型の手法の展開という事は一定程度あるかもしれないので、婚活の観点でも出会いの観点でも検討してみたい。

(※1) おしどりネット…県内の様々な医療機関で患者のカルテ情報等を共有するネットワーク。

東田 義博 議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

①美術館鑑賞の配慮
②高速バスの割引

問 ①県立美術館の障がい者に対する展示や鑑賞の合理的配慮について伺う。

答 ①オープンネスという美術館の考え方に沿って、多くの方々に鑑賞していただき、創造に向かっていただけるような展開を今後も強めていく。

問 ②精神障がい者を対象とした高速バス割引制度の取組みについて伺う。

答 ②精神障害者家族会・バス事業者・運輸支局・鳥取県・福祉関係者が理解を深める話し合いを行い、コミュニケーションを取って運賃割引の普及を進める。

前田 伸一 議員

選挙区 鳥取市
会派 公明党

①福部町の治水対策
②砂丘活用で地方創生

問 ①塩見川流域の特定都市河川制度の適用にあたって、知事は福部の流域治水をどう進めるのか②鳥取砂丘で住民の幸福や地域経済の振興を図る地方創生2.0の取組が進んでいる。知事の所見を伺う。

答 ①住民説明のための流域水害対策計画の素案策定に向け体制を作り、指定後の整備構想を含め、住民の理解を得たうえで指定に向けて取り組みたい②鳥取砂丘は地方創生のモデルケースをつくれる非常に希有なエリアである。県も関係者と一緒に地方創生のモデルをつくりたい。

市谷 知子 議員

選挙区 鳥取市
会派 無所属

米価高騰、医療費削減撤回、奨学金返済免除

問 ①米不足・米価高騰は自民党農政の失政。77万t輸入し国内では減産迫り、所得補償は全廃。増産目標を農業再生協（※2）と相談を。国に所得補償求めよ②自公・維新合意の医療費4兆円・11万病床削減の撤回、国に診療報酬増額求めよ③育英奨学金返済免除は死亡か重度障がいのみ。生活苦・病気・災害も免除に。

答 ①再生協が目標設定。所得配慮を要望②病院経営厳しいとの声。診療報酬に特段の配慮、臨時的な公定価格の早急改定を要望③(教育長)困窮した若者に寄添い丁寧に対応。

入江 誠 議員

選挙区 東伯郡
会派 自由民主党

①防災道の駅②北条砂丘地農業振興③松くい

問 ①「防災道の駅」（※4）隣接スペース活用の進捗は②地方創生・食料安全保障の観点からも、県として北条砂丘地農業振興に積極的に取り組むべきでは③令和6年度北栄町・米子市の海岸松林で被害が多発し、直近5年間で最大の被害となった。対応方針は。

答 ①周辺集落の方々、町当局、国交省の協力をいただき今年度具体的な構想をまとめる②北条砂丘営農推進研究会で、砂丘地農業の未来や施設更新の検討段階に入っている③県費も年度で1億7千万円出動しており、協力していく。

尾崎 薫 議員

選挙区 鳥取市
会派 民主とっとり

児童施設の事故の対応
フェミサイド防止対策

問 事故直後、職員は動揺し混乱する。被害者を守り職員が安心して情報や不安を共有し、直後の正確な情報を確保するために専門家を入れた「緊急支援」の仕組みづくりを。

答 関係者への誠実な対応が最優先。ご指摘を生かし職場管理に繋げていきたい。

問 ストーカー等のフェミサイド（※3）への対策は。

答 (警察本部長) 避難措置、身辺警戒等被害者の安全確保が最優先、110番緊急通報システムもあり早めに警察に相談を。警告、禁止命令、強制捜査等で加害を阻止する。

中島 規夫 議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

①災害への備え②米の生産体制③産業創出

問 ①水害・土砂災害対策と県民への周知徹底について伺う②食料安全保障の観点からも、米の生産が継続できる体制をつくっていただきたい③気高町日光地区を拠点とした新たな産業創出の取組への支援策は。

答 ①河川の樹木伐採・河床掘削や監視機器の増設、危険箇所の公表等により県民の早期避難と安全確保を図る②生産者に寄り添い、現場の声を聞きながら米の生産対策を強化する③構想を練る段階であり、まず調査研究の支援を行う。

(※2) 農業再生協…農業再生協議会。地域の生産者団体や担い手と連携し、地域農業の振興を目的として、戦略作物の生産振興や米の需給調整の推進を行う組織。

(※3) フェミサイド…女性であることを理由にした殺害。

(※4) 防災道の駅…都道府県の地域防災計画等で広域的な防災拠点として位置づけられている「道の駅」について国土交通省が選定する。鳥取県では「道の駅ほづじょう」が選定された。

西村 弥子 議員 

選挙区 米子市
会派 無所属

①生理休暇等②不登校対策③教員の処遇改善

問 ①労働基準法の生理休暇有給化や不妊治療・更年期休暇等男女共取れる「健康管理休暇」創設など、実効性ある法整備を国に求む②「きもちメーター」導入拡大と「EQ・EI」(※6)研究を③教員の意欲向上のため、特別支援教員の待遇改善と、教員の地域間賃金格差の解消を国に求める。

答 ①政府が動き出すのと合わせて、県も必要な政策をあげり出す(教育長)②きもちメーター普及拡大を軸に専門的知見等を含めて研究する③引き続き国に要望し、毎年適正な報酬支払いの改定を願う。

広谷 直樹 議員 

選挙区 岩美郡
会派 自由民主党

目標の県人口規模は今後の圃場の整備は

問 県人口の規模をどの程度で安定させたいと考えるか。

答 今後の定常化・強靱化戦略を考え、社人研(※5)の推計の上振れ数値が目標。

問 水田関連施設が劣化・老朽化している。土地改良法改正により農地中間管理機構が借り受けた農地は、農業者の費用負担なしで整備事業ができる。今後の圃場の改修・整備の在り方は。

答 中山間地が多い地域では事業展開しにくい設定になっており、規制緩和や補助制度の見直しなどを具体的に国に申し上げる必要がある。

森 由美子 議員 

選挙区 米子市
会派 自由民主党

少子化対策と保育支援強化

問 少子化対策として保育士の離職防止が急務。スーパーバイザーの導入による現場支援や夜間保育体制の拡充など、働く親と保育士双方を支える仕組みづくりが必要。

答 少子化対策では「子育て王国とっとり」のもと、医療費・保育料助成や少人数学級など支援を拡充し、地域で見守る体制を強化。保育士の離職防止には、相談体制やメンター制度などで定着を促進。さらに園長らの支援に加え、潜在保育士の活用や夜間保育について、市町村と検討・意見交換する。

伊藤 保 議員 

選挙区 東伯郡
会派 民主とっとり

①国スポ会場地選定②選手強化③指導者配置

問 ①令和15年開催予定の国スポの取り組み状況は②選手強化の取り組みは③中・高等学校における指導者の配置について教育長の思いは。

答 ①持続可能な国スポに向けた抜本的な見直しを待ち、市町村の意見を伺った上、来年度、会場地を決定し10年に開催申請したい②競技力向上には戦略も必要で、スポーツ協会を中心に競技団体の意見を聞き取り組む③(教育長)名伯楽、名監督のもとに名選手あり。子どもたちの夢をかなえるために、スポーツ課と連携し取り組む。

野坂 道明 議員 

選挙区 米子市
会派 自由民主党

①スポーツ振興②公選法改正後の課題

問 ①米子アリーナを活用したスポーツツーリズムの推進を図るべき②虚偽情報の問題について県が導入した宣誓書を拡大的に使い、現行の公選法に明確に規定が無くとも立法精神を踏まえれば県独自の対策が取れるのではないか。

答 ①米子アリーナを大きなカードとして加え地域に定着させていきたい②公選法235条にもあるが実務は警察等に任されている。民主主義の基本を守るべく候補者を含め県民やインターネット利用者にとりかかりとアピールすることが私どもに当面出来ること。

福浜 隆宏 議員 

選挙区 鳥取市
会派 無所属

①官民連携②コメ産地ブランド化③朝鑑賞

問 大手との包括業務提携により請負金額が減った事例が県内にあり是正すべきでは②効率化に不向きな中山間地では、仁多米のように質で勝負する産地ブランド化推進を③感じたままを言葉で表現し合う朝の絵画鑑賞は、異なる価値観と出会い、人の尊厳や自己肯定感を育み、不登校防止にも繋がる。県立美術館で始まった小学4年生の対話的鑑賞を1回で終わらせないため、県内の小中学校へ普及を。

答 ①賃金基点の経済成長のため適正契約指導すべき②進めたい③(教育長)努める。

(※5) 社人研…国立社会保障・人口問題研究所。将来人口推計をはじめとした社会保障と人口問題に関する調査研究を行う機関。
(※6) EQ・EI…心の知能指数(Emotional Intelligence Quotient)および感情知能(Emotional Intelligence)。EIは自分や他者の感情を認識・理解・管理する能力のこと。EQはEIを測定するための指標を指す。